高齢者の交通安全

(手を上

一げて

停 車**停**

一確認し

てがら

わ

だ

ら

ね

ば

て渡る)

0

世

0

た た

め

(t)

した免許証

の為世 為

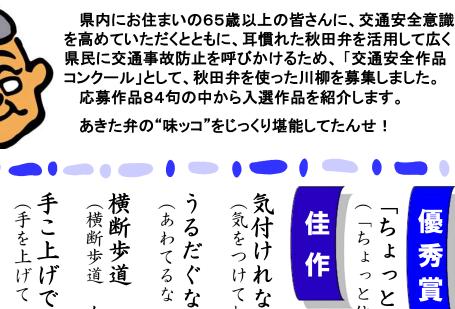
0

め

返 返

した免許証

「あきた弁川柳」入選作品



うるだぐ

な

に

ゅ

بُ

ŋ

譲り

合

で に**心**

ゆとり

譲り

けてね

少

ĺ

の油 ح

n

な

さっ

0

油

あわてるな

横

断

步

道

がえだら

まん

で近上

ま

n

横断步道

人が居たら

先ず止まれ!)



優 ょ つ

と

〈`

れ、

えが

と思う気

0 緩

4

能代

小市

真澄さん

断

佳

「ちょっと位 ち

秀 賞

> "ながら "ながら運転 運 転

> > P

め

で

け

n

めてくれ

あ

.. دکر

ね

が

5

あぶない

はい いだろう」とつい思ってしまう油

命断取 $\underbrace{\mathfrak{h}}$ 取 ŋ

> 秋 田

石市 田

能 代市 宮腰

幸男さん 昭一さん

大館市

横手市 大潟 村 佐藤

良作さん

岸部

糸屋

豊さん

大 仙市

雄さん

長谷川 醉月

「お守りこ泣ぐよに揺れる事故車両」 酔月

あきた弁は地域性がありますが、全体に解り易い作品が選ばれたように思います。今回は昨年の倍近い8句の応募があり素晴らしい作品ばかりでした。

最優秀賞

お互いに注意したい。 スマホで会話しながらの「ながら運転」は注意力が散漫になり、本人が思っている以上に危険な行為と言えます。 あぶねがら "ながら運転" やめでけれ

優秀賞

「ちょっとぐれ、えがべ」と思う気の緩み

交通事故はほんの僅かな不注意で起きてしまうもの。 カッコ書きが絶妙な表現。緊張感をもって運転したいものです。

「さっとの油断」が言い得て妙。 車の運転は家族にとっても心配なこと。運転者は慣れっこになっているかもしれないが、何度でも注意するに越したことはない。「 気付けれな - さっとの油断 - 命取り - 」

車の運転は常に沈着冷静であるべきだが、日常生活の中ではそうもいかないことが多々ある。そんな時こそ心を落ち着けるようにしたい。「 うるだ ぐな ― 心に ゆとり ― 譲り合い _ 」

流 れがいまいちの句ですが、お年寄りの優しい注意が沁みてくるようでとてもいい。 横断步道 人がえだら まんづ止まれ!

要注意です。歩行者が横断歩道で立っていても必ずしも止まってくれない車もいる。 手こ上げで 停車してがら わだらねば

令和2年度

交通安全作品コンクール「あきた弁川柳」

審査会委員

越したことはない。 高齢者の事故が相次いでいるが、大事になる前に免許証を返納するに 人の為世のため返 (け) した免許証

長谷川 齋加瀧小 藤藤澤野 秀伸徳 酔 彦誠月 「あきたの文芸」川柳部門選考委員

秋田県生活環境部県民生活課長秋田県警察本部交通部首席参事官兼交通企画課長秋田県教育庁生涯学習課長